

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	1,278.6	0.0	1,250.0	0.0	1,200.0	0.0
備蓄米	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0
飼料用米	85.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
米粉用米	0.5	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0
新市場開拓用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
WCS用稲	75.0	0.0	67.0	0.0	68.0	0.0
加工用米	0.5	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
麦	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大豆	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飼料作物	10.0	0.0	9.0	0.0	10.0	0.0
・子実用とうもろこし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
そば	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地力増進作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高収益作物	50.4	0.0	59.3	0.0	64.0	0.0
・野菜	50.4	0.0	59.3	0.0	64.0	0.0
・花き・花木	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
・果樹	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
・その他の高収益作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
畑地化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	飼料用米	飼料用米に対する助成 （担い手加算）	実施面積	（R5年度）9638.58a	（R8年度）10000.00a
			担い手への集積率	（R5年度）97%	（R8年度）100%
2	WCS用稲	WCS用稲に対する助成 （担い手加算）	実施面積	（R5年度）6620.90a	（R8年度）6800.00a
			担い手への集積率	（R5年度）94%	（R8年度）95%
3	加工用米	加工用米に対する助成 （担い手加算）	実施面積	（R5年度）0.00a	（R8年度）100.00a
			担い手への集積率	（R5年度）0%	（R8年度）100%
4	オクラ	地域振興作物（オクラ） に対する助成	実施面積	（R5年度）668.00a	（R8年度）750.00a
5	ニラ	地域振興作物（ニラ） に対する助成	実施面積	（R5年度）1793.30a	（R8年度）2000.00a
6	シシトウ （ハウス園芸）	地域振興作物（シシトウ） に対する助成	実施面積	（R5年度）295.10a	（R8年度）350.00a
7	タマネギ	地域振興作物（タマネギ） に対する助成	実施面積	（R5年度）	（R8年度）500.00a
8	別表	地域振興作物（野菜一般） に対する助成	実施面積	（R5年度）2656.80a	（R8年度）2800.00a

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名: 高知県

協議会名: 南国市地域農業再生協議会

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	飼料用米に対する助成(担い手加算)	1	17,000	飼料用米	飼料用米を作付けした担い手に対し作付け面積に応じ助成
2	WCS用稲に対する助成(担い手加算)	1	8,000	WCS用稲	WCS用稲を作付けした担い手に対し作付面積に応じ助成
3	加工用米に対する助成(担い手加算)	1	10,000	加工用米	加工用米を作付けした担い手に対し作付面積に応じ助成
4	地域振興作物(オクラ)に対する助成	1	20,000	オクラ	出荷・販売することを目的として作付けされたオクラ【基幹作】であること
5	地域振興作物(ニラ)に対する助成	1	11,000	ニラ	出荷・販売することを目的として作付けされたニラ【基幹作】であること
6	地域振興作物(シントウ)に対する助成	1	11,000	シントウ	出荷・販売することを目的として作付けされたシントウ(ハウス園芸)【基幹作】であること
7	地域振興作物(タマネギ)に対する助成	1	9,000	タマネギ	出荷・販売することを目的として作付けされたタマネギ【基幹作】であること
8	地域振興作物(野菜一般)に対する助成	1	9,000	別表のとおり	出荷・販売することを目的として作付けされた作物(別表一覧)であること

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができます。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。